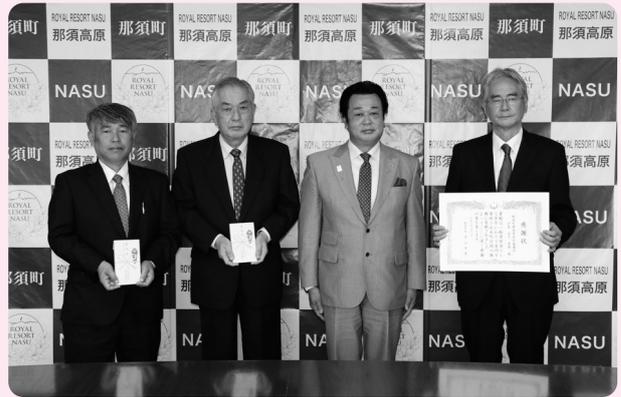


あたたかいお気持ちありがとうございます



有限会社しのぶや様と株式会社シージーエム福島様（白河市）から、災害時の電源供給用として蓄電池バッテリー8台の寄付をいただき、町は感謝状を贈呈しました（6/16 特別会議室）



那須町建設業安全協議会様から、町政の発展と新型コロナウイルス感染症対策として寄付金をいただき、町は感謝状を贈呈しました。（6/3 特別会議室）



町消防団が 献血に協力

町消防団は6月6日、ゆめプラザ・那須で、団員約120人が参加し、県赤十字血液センターの献血に協力しました。同センターによると、消防団による同様の取り組みは、町外にも広がりを見せているといいます。今回で3回目の参加になる団員の渋井城太郎さん（下芦野）は、「輸血用の血液が不足していると感じ、協力できることがあればと思いましたが」と話し、鈴木一団長は、「団員の理解を得ながら、継続できれば」と話しました。



地域とのつながりを感じて こいのぼり法被

田代友愛小で5月29日、「太陽の赤月の白 みんな輝き 勝ち抜こう」のスロガンのもと、春のスポーツ合戦2021が行われました。4・6年生の団体演技「南中ソーラン」では、こいのぼりを再利用した法被を着た児童が、力強い踊りで会場を沸かせました。

この法被は、学校運営協議会からの呼びかけのもと、地域の方や保護者などが、地域住民から寄付を受けた100匹を超える古いこいのぼりを再利用し、4月下旬から約1カ月かけて縫ったもの。6年生は、余った生地を利用して家庭科の時間に作ったはちまきを締め、気合の入った踊りを見せました。